

宜野湾市の
いろいろな話題

Photo News

こみゆにてい 兜聞録

市の動きや
まちの最近の出来事
をお届けします!



7/13

水の事故から命を守るために
浮いて待て! ~命を守る着衣泳~



長田小学校4学年行事で、「浮いてまて! ~命を守る着衣泳~」が開催されました。講師をされた仲村翔さんからは、本市でも多くの水難事故が起きていて、その中には死亡例もあると説明がありました。万が一溺れそうになったら、落ち着いて背浮きをすること、周りの人は118番や消防に連絡してほしいとのことでした。こうした着衣泳の取組みは、現在市内各学校で進められています。

9/8

受講者1万人突破記念!
普通救命講習 記念品贈呈式



市消防本部では普通救命講習の新規受講生として1万人目となる嘉数中学校1年生の比嘉大清さんに記念品を贈呈し、あわせて3日間の応急手当普及員講習を受講した7人へ認定証を交付しました。急変した傷病者を救命するためには、現場に居合わせた住民と救急隊との連携が重要であり、今後も救命率の向上をめざし各種講習会を実施します。

10/1

いつまでも元気な現役野球選手を目指し
全日本還暦軟式野球選手権大会出場報告



還暦野球チーム「普天間JADAN」の選手の皆さまが松川市長を訪ね、10月4日から宮城県で開催される「第35回全日本還暦軟式野球選手権大会」への出場の報告を行いました。普天間JADANは、昭和28年生まれの普天間高校野球部を中心に結成され、毎週日曜日に練習を行っており、本大会へ宜野湾代表として出場します。米須清徳監督は「今大会も優勝を目指して頑張りますが、4年後の古希大会への出場も目指していきたい」と意気込みを語りました。

10/1

温かいご支援ありがとうございます
寄付金贈呈式



株式会社ランドコンサルタント(桃原昌宏代表取締役)より、宜野湾市へ寄付金の贈呈がありました。桃原代表は「子どもたちの生活環境が、少しでも改善されればと願っております」と語り、松川市長は「貧困の連鎖を断ち切って、自立支援を促す取り組みを推進してまいります」と謝辞を述べました。今回の寄付金は、本市の子どもの貧困対策事業に充てられます。